

荻原区・永原区 「きらく会」



5月 永原でのきらく会

いながらの手遊びから始まり、ゲーム（輪投げ、ボーリング）、手芸（大判のハンカチでマイ箸袋作り）を楽しんでいます。東山湖から河口湖へのお花見は思い出しに残る1日でした。現在は永原公民館リニューアルのため、荻原公民館で両区合同で活動しています。

これからの予定は、十月、手芸（指だけで編むマフラー）区の「ふれあい祭り」に出展、十二月、クリスマス会（カラオケ、ビンゴゲーム）、二月、講話（介護予防について）、三月、お菓子作り（ホットケーキ）となっています。

民生委員さんの訪問活動の折、会への参加を呼びかけています。ただき、参加者も年々増えています。

皆さんの喜び楽しんでおられるその笑顔がとても素敵です。これからも、区や民生委員さんの協力を得て、その笑顔がいつまでも見られますように、ボランティア一同努力していきたいと思っています。

「きらく会」堀内 典子

永井 敏子

荻原・永原の「きらく会」は、日頃外出の機会が少ない高齢者の方や、お一人で生活をされている高齢者の皆さんに参加していただき、のんびりくつろぎながら交流されることを大切にしています。隔月の第三日曜日の午前中、血圧測定、歌を歌



4月 東山～河口湖へ花見

杉名沢区 「なかよしサロン」

杉名沢区「なかよしサロン」は、区内に住んでいる方、子どもからお年寄りまで年代に関係なくどなたでも、「みんなで遊びましょう」を基本に活動をしています。また、推進委員十七名と協力委員九名がその活動のお手伝いをしています。

一年間を通して一番大きな行事は毎年恒例のさつまいも掘り大会です。さつまいもの苗挿し作業から始まり、草取り作業などを済ませ、秋の収穫。幼児から小学生、長寿会の皆様、そしてたくさんの方々が、約二百名近くが参加します。

収穫した後は、大きさ・長さ・太さ比べ大会を行います。一等から三等までの大きい芋を掘った参加者には景品がでます。その後、役員が作った蒸かし芋・豚汁・おにぎりなどを、参加者全員でいただきます。

その他の行事としては、その都度内容を検討していくのですが、最近では、ペットボトルに少し水を入れてボーリングのピンに見立てて、ボーリングゲームを行いました。参加者の多くが本気になって頑張っていました。

お雛様の時期には包装紙やボール紙を材料にした雛人形を作り、それぞれが家に持ち帰りました。

七夕の季節には、大きな七夕飾りを四本作り、三本は区内三カ所に飾り、残りの一本は枝を少しづつ切り家に持ち帰り飾りました。その他、団子やお正月飾りも地元の方に先生になっていただき作りました。

もの作り以外のことも行っています。年に一回は身体によい体操（腰痛改善体操やストレッチ体操など）を行っており、真剣に且つ楽しく講師の先生の話聞き、体を動かします。

また、これらの行事を行った時には、全員でお茶とお菓子をいただきますながら、楽しい一時を過ごしています。

支部長 高村千鶴子



さつまいもをみんなで食べました